

令和5年度
学校だより
NO. 4
R5. 7. 20

まいづるの子

～ふるさとを愛し 羽ばたく子に～

甲府市立舞鶴小学校



文責 校長 小林 和仁

今日で1学期が終わり、明日から子ども達は夏休みに入ります。新しい学年がスタートしてから、1年生は72日、2年生以上は71日間の1学期を過ごしました。5月8日から法的にアフターコロナとなり、予防対策も緩和されましたが、感染者がいなくなったわけではなく、学校教育にどのように影響するか心配なところがありました。しかし、感染拡大による閉鎖もなく、学校での「学び」が止まることなく、予定通りに教育課程を進めることができたこと大変嬉しく思っています。

このように1学期間休むことなく教育活動が行えたことは、子ども達を健康面や安全面で支えてくれた保護者やご家族の皆様のおかげだと心より感謝申し上げます。夏休みはご家族で過ごす特別な休みとなりますが、お子さんが大きく成長することを心より願っております。ご理解ご協力ありがとうございました。

授業参観を行いました

6月の授業参観が、19日に3・6年生、23日に1・5年生、26日に2・4年生、30日にあおぞら・けやき学級で行われました。マスクの着用はお願いしましたが、参観者の交代やモニターでの参観等その他の感染予防対策を設けず、教室内での参観を行いました。久しぶりに、わが子と同じ空間でリアルタイムでの参観ということで、臨場感を感じていただきながらの授業参観になり、保護者の皆様も安心されたことと思います。どの学級も、たくさんの笑顔や元気な発言や発表、子ども達一人一人の活発な様子が見られました。



4年生の校外学習

6月21日に、4年生が校外学習として甲府峡東クリーンセンターと平瀬浄水場に行ってきました。そこで働く人の話を聞き、実際に自分の目で確かめながら、社会科で学習したことを更に深めることが目的です。子ども達は、ゴミの多さやリサイクルの方法、川の水が飲料水になる過程など、初めて知ることを含めて多くのことを学びました。ゴミの減量や水の節約など、自分ができることを実践して、生活に生かしてほしいです。



アサガオとミニトマトがすくすく育っています

春から育てている1年生のアサガオと2年生のミニトマトが順調に育っています。種まきや苗植えをしてから、毎日欠かさずに登校後に水やりをやってきました。どちらもすくすくと育ち、アサガオは鮮やかな色の大きな花が咲き、ミニトマトはみずみずしい赤いトマトがなり、毎朝子ども達のはうれしそうでした。水やりだけでなく、一人一人から注がれた愛情があったからこそだと思います。夏休みは自宅で育てることとなりますが、ご協力をお願いいたします。



安全な夏休みを ～1年生防犯教室～

7月10日に、1年生を対象として防犯教室を行いました。学校では学年の先生方から日常的に交通安全と併せて指導をしていますが、21日からは夏休みが始まり、普段以上に気をつけなければいけないことから、この時期に行っています。今回は甲府警察署から2名の方をお招きし、自分の身を守る「いかのおすし」を中心に、おかしいと思う人と距離をとること、大声を出せるようにすること、普段から防犯ブザーを持ち歩くことなど、丁寧にわかりやすく説明をしていただきました。自然災害もそうですが、防犯も日頃から意識することが大切です。お子さんが安全に毎日を過ごせますように、ご家庭でも防犯について考える機会をもっていただきたいと思います。



臨時代表委員会

7月6日に臨時代表委員会が行われました。今回の主な議題は「舞鶴小学校のやくそく」についてでした。昨年度、文部科学省から出されている「生徒指導提要」が改訂されたことを受け、今年度各学校において校則（学校の約束）を見直すことになりました。この生徒指導提要は、学校における生活指導の一層の推進や、自分自身の対応力の向上に向けて、いわば子ども達が楽しく安全に、充実した学校生活を送るための要領です。今回の臨時代表委員会は、一人一人が「舞鶴小のやくそく」を理解する場として学級会を開いて協議し、自分たちが率先して守っていく意識を高めるための会です。協議の結果「校外生活について」の中の内容や表記の仕方について、次の通りに改訂しました。（※文章の改訂部分のみ載せました）

- (2) 子どもだけでショッピングモール（映画館を含む）には行かない。
- (5) 校庭、他人の迷惑になる場所での迷惑になることをしない。
- (6) 自転車に乗るときはヘルメットをかぶる。（ヘルメットの着用は乗る人の努力義務です）

この約束は、7月末に舞鶴小のホームページにアップする予定ですので、各家庭で確認していただき、ご家庭での指導もお願いいたします。なお、学期末に配付する「夏休みの約束」についても同時に改訂していますのでご確認をお願いします。



読み聞かせボランティアと図書委員会読み聞かせ

今年度も、保護者ボランティアの方による1・2年生の読み聞かせを行っています。今年度から学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が導入され、学校応援団として学習・行事・安全の3つの支援部を組織していますが、その中の「学習支援部」としての活動の一つとなります。1学期は、5月30日から6月27日まで計5回、8人の方に読み聞かせをしていただきました。読み聞かせの後には、その日の記録を書きいただいています。その時には、どんな本を読んであげようかと本を選ぶ大変さも話してくれます。聞き手の子ども達のことを第一に考えていただいているからこそその言葉だと思います。子ども達はこの読み聞かせをととても楽しみにしていて、どのクラスも真剣なまなざしで聞き入っていました。読み聞かせは、言葉を覚えるだけでなく、感情表現や想像力が豊かになると言われます。このような大切な場面を担っていただくことに心より感謝申し上げます。

また、7月12日には、図書委員による1年生への読み聞かせも行われました。委員会活動の一つですが、繰り返し練習を重ねた5・6年生が、1年生のためにととてもわかりやすく丁寧に読み聞かせをする姿に感動をしました。図書委員が数人のチームを組んで行いましたが、どのクラスの読み聞かせも役割分担がきちんとできていてチームワークも素晴らしかったです。普段学校でお世話になっているお兄さんお姉さんがしてくれる読み聞かせに、1年生はととても嬉しそうに聞いていました。

